

令和元年度（2019年度）
第3回北海道地方独立行政法人評価委員会公立大学部会
議事録

1 開催日時

令和元年8月20日（火）10時00分から10時50分まで

2 開催場所

道庁本庁舎2階 総合政策部会議室

3 出席者

【出席委員】

鈴木 将史 部会長（国立大学法人 小樽商科大学 教育担当副学長）

庄司 正史 委員（公認会計士）

苫米地 司 委員（学校法人 北海道科学大学 理事長）

成田 吉明 委員（医療法人 溪仁会 手稲溪仁会病院 院長）

古谷 雅代 委員（株式会社エクサネットHAL 代表取締役会長）

【事務局】

北海道総務部法務・法人局大学法人室

室長 村井 篤司 参事 上野 豊 主幹 白鳥 慶一郎 総括主査 上坂 理子

主査 加嶋 智徳 主査 松本 行弘

4 議事

- (1) 北海道公立大学法人札幌医科大学の平成30年度財務諸表の承認に係る意見について
- (2) 北海道公立大学法人札幌医科大学の平成30年度業務実績に関する評価結果について
- (3) 北海道公立大学法人札幌医科大学の中期目標期間（平成25年度～平成30年度）業務実績に関する評価結果について
- (4) その他

5 配布資料

資料 1 - 1 平成 30 年度財務諸表の概要

資料 1 - 2 北海道公立大学法人札幌医科大学の平成 30 年度財務諸表の承認に関する評価委員会意見について

資料 2 - 1 中期目標期間（平成 25 年度～平成 30 年度）及び平成 30 年度業務実績評価に係る論点整理（案）

資料 2 - 2 中期目標期間（平成 25 年度～平成 30 年度）及び平成 30 年度業務実績報告書に係る項目別確認表（案）

資料 2 - 3 北海道公立大学法人札幌医科大学の平成 30 年度業務実績に関する評価結果の概要（案）

資料 2 - 4 北海道公立大学法人札幌医科大学の平成 30 年度業務実績に関する評価結果（案）

資料 2 - 5 北海道公立大学法人札幌医科大学の中期目標期間（平成 25 年度～平成 30 年度）業務実績に関する評価結果の概要（案）

資料 2 - 6 北海道公立大学法人札幌医科大学の中期目標期間（平成 25 年度～平成 30 年度）業務実績に関する評価結果（案）

資料 3 令和元年度（2019年度）北海道地方独立行政法人評価委員会審議スケジュール

- 参考資料1 北海道地方独立行政法人評価基本方針
参考資料2 北海道公立大学法人札幌医科大学中期目標期間評価実施要領
参考資料3 北海道公立大学法人札幌医科大学年度評価実施要領

6 議事内容

(1) 議事1について

《北海道公立大学法人札幌医科大学の平成30年度財務諸表の承認に係る意見について》
事務局から資料1-1及び1-2により説明。

質疑応答の結果、特段意見はなく、評価委員会としての意見については文案のとおりで決定し、評価委員会の報告事項とした。

(2) 議事2について

《北海道公立大学法人札幌医科大学の平成30年度業務実績に関する評価結果について》
事務局から資料2-1～2-4により説明。

質疑応答の結果、特段意見はなく、平成30年度業務実績に関する評価結果については案のとおり決定し、評価委員会での報告事項とした。

(3) 議事3について

《北海道公立大学法人札幌医科大学の中期目標期間（平成25年度～平成30年度）業務実績に関する評価結果について》

事務局から資料2-1、2-2、2-5、2-6により説明。

質疑応答については、以下のとおり。

(鈴木部会長) 先程、事務局から説明のあった資料2-6の18ページ、最後の所見のところ、これは大事な文章であるが、事務局において各委員と連絡調整が行われ、その結果、2カ所に対して修正意見があった。

1つめは、第2節、「脊髄損傷の再生医療については」から始まる2節目の2段落から始まること。当初案では、「再生医療等製品が厚生労働省から条件・期限付きで製造販売承認され」とされており、「製造販売承認され」という表現を、読み易さ、或いは、主語・述語を明確化するという観点で、「製造販売が承認され」というふうに修文、修正してはいかかかというご意見をいただいた。

しかし、その前にも「再生医療等製品が」というように「が」が入っている。「再生医療等製品が」とあって、その次にまた「製造販売が」と来る訳で、「が」が重なってしまうため、「再生医療等製品」のところを「再生医療製品として」と修正をすれば、文章としてもすっきりするのではないかと。

「再生医療等製品として厚生労働省から条件・期限付きで製造販売が承認され」というふうにさせていただきたいと思うがいかがか。

(委員) 意見なし

(鈴木部会長) では、このように修文させていただく。

次に2つ目は、下から2番目のパラフレーズ、「業務運営の改善及び効率化については」から始まる節。その3段落目、「現在の社会においては」というところを一行下げて、1字あけて段落分けしているが、これも上の段落と内容的に一体であろうということ、改行せずに、繋げた方が良いのではないかとという意見があった。

これについては、御意見のとおり、前の段落「内外の様々なリスクが考えられる。現在の社会においては」とそのまま続けていく。改行せずに、そういうような修正を施したいと思うが、これで間違いないだろうか。

(古米地委員) 間違いはない。

(鈴木部会長) 「教育研究機関におけるリスク」というところの改行は、原文のままということではよいか。

(事務局) はい。

(鈴木部会長) では、「現在の社会においては」から始まる文章は改行せず、「リスクが考えられる」のあとに続けるということにする。

(鈴木部会長)

何かご質問は。

(委員) 意見なし

上記の質疑応答の結果を踏まえ、案を修正したものを札医大の中期目標期間(平成25年度～平成30年度)業務実績に関する評価結果とし、評価委員会での審議事項とすることとした。

(4) 議事4について

《その他》

事務局から資料3により、今後の評価委員会スケジュールについて説明。

以 上